

ALPS処理水の海洋放出開始に伴う 福島県の取組（水産関係）について

福島県農林水産部水産課
令和5年10月12日（木）

1 ALPS処理水放出に伴う影響の把握について

○ 現場の声（県内産地市場等での情報収集）【R5.8.24～9.22】

聞き取り先	影響の有無・不安の声など
漁業者・漁協	<ul style="list-style-type: none">・水揚げや取引に大きな影響はない。・一方、オキナマコで価格が下落している。
流通加工業者	<ul style="list-style-type: none">・国内で応援の機運を受けて出荷に追い風を感じている・影響は特に感じない
その他	<ul style="list-style-type: none">・処理水放出直後、客からの安全性に関する問い合わせがあった（飲食店）

（福島県聞き取り調査結果）

現段階では、オキナマコを除き、水揚げや取引に大きな影響はみられていません。

1 ALPS処理水放出に伴う影響の把握について

○ 産地市場における主要魚種の価格【R5.9.14～9.20の事例】

魚種名	価格動向		
	令和4年 (円/kg)	令和5年 (円/kg)	対前年比 (%)
ヒラメ	2,097	2,095	99.9
スズキ	1,519	1,628	107.2
シロメバル	1,767	1,763	99.8
ヤナギムシガレイ	885	893	100.9
ホッキガイ	435	437	100.5
オキナマコ	1,637	739	45.1

(福島県水産海洋研究センター速報値)

- ・ 現段階では、価格動向に大きな影響は見られておりません。
- ・ オキナマコについては、昨年と比べ低下しています。

2 県産水産物への応援の声

○ 全国各県における動き

- ・全国各地の都府県庁食堂において、福島県産水産物メニューを提供
- ・県産水産物加工品の販売ブースの設置や、販売イベントを開催見込み

○ その他の動き

- ・全国各地の民間企業で、福島県産水産物の販売会を実施したいと打診
- ・アメリカ、オーストラリア等の大使から福島県への応援メッセージ

→ **日本国内のみならず世界からも
福島県に応援をいただいています。**

3 県で取り組む対策

- ・ A L P S 処理水の海洋放出に伴い新たな風評を生じさせないため、下記の事業を実施します。

○ ふくしまプライド農林水産物販売力強化事業

- ・ トップセールスの実施
- ・ 産地視察ツアー（水産コースの拡充）

○ ふくしまの漁業の魅力体感・発信事業

- ・ 漁業の魅力発信（漁業者等へのインタビュー等、企画強化）
- ・ ふくしま常磐ものナビによる購買促進（認定店の増加）

○ 福島県産水産物競争力強化支援事業

- ・ ブランド水産物等流通支援事業（販売専門員の研修強化、著名人体験来店）
- ・ 水産物PRイベント等開催支援事業（県直営のイベント開催）

・ これまでの対策に加え、**県産水産物の魅力の発信等に更に力を入れていきます。**